

— は じ め に —

みんなが健康で元気なまち刈谷

～健康なからだ、明るいところ、笑顔でめざそう健康長寿～



住み慣れたまちでいつまでも自分らしく暮らせることは、すべての人の願いです。

その礎となるのが健康であり、人生１００年時代を迎えるにあたり、健康の重要性はより高まっています。また、奇しくも新型コロナウイルス感染症の経験により、私たちは一層健康の重要性について再認識させられたのではないのでしょうか。

本市では、これまで平成１６年３月に「健康日本２１かりや計画」、平成２６年３月に「第２次健康日本２１かりや計画」を策定し、市民のからだところの健康づくりを推進してまいりました。このたび、第２次計画の期間終了に伴い、近年の急速な少子高齢化の進行や医療技術の進歩、情報通信技術の進展などにより、健康づくりを取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、新たな健康づくりを推進するため「第３次健康日本２１かりや計画」を策定いたしました。

今回の第３次計画では、『みんなが健康で元気なまち刈谷』を基本理念とし、新たに「ライフコースアプローチを踏まえた健康づくり」や「自然に健康になれるまちづくり」といった視点を加えることで、皆様の健康寿命の延伸を図り、いつまでも自分らしく暮らせるまちを目指してまいります。

本計画を推進し、「誰一人取り残さない、持続可能な健康づくり」を展開するには、皆様方一人ひとりの意識の醸成はもとより、行政だけでなく、地域、関係機関、団体等との連携や協働が不可欠です。より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定にあたり、積極的な議論を重ね、貴重なご意見とご提言を賜りました「健康日本２１かりや計画推進委員会」の委員の皆様並びに、アンケート、ヒアリングに多大なご協力をいただきました企業、団体等、関係者の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和７年（２０２５年）３月

刈谷市長 稲垣 武